

# 株式会社エスパルス



「わかちあう夢と感動と誇り」

取材したレポーター



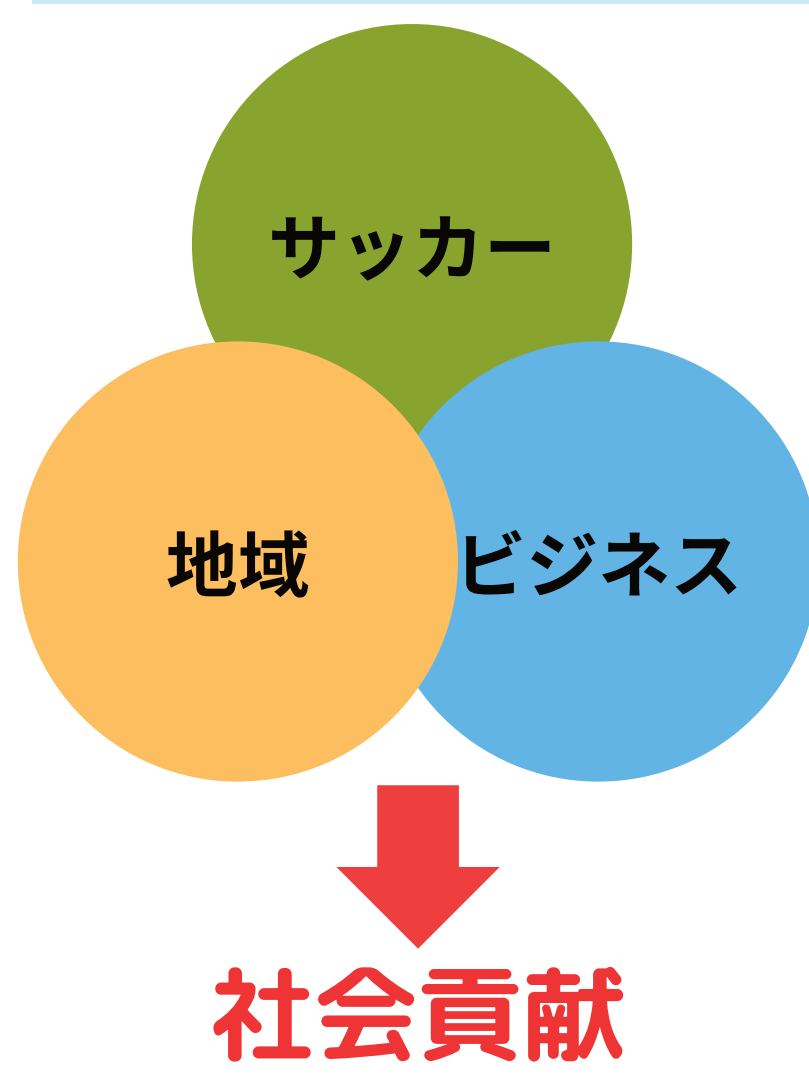
静岡大学3年  
高野美羽音



静岡大学2年  
平井朋美



## エスパルス流！「サステナブル社会」の創造論



### SDGs活動で地域の価値創造

#### 社会貢献

市民クラブとして誕生し、まちをあげてサッカーを盛り上げてきた背景から「地域」「サッカー」「ビジネス」を3つの柱として社会貢献を軸に活動を展開

#### 社会連携

行政をはじめとする地域の民間企業や市民と共に地域課題の解決に取り組み、地域の持続性をより高めている

#### 価値提供

スポーツ文化の振興と地域の発展に寄与  
あらゆる観点から共創し共感を生み出す

「わかちあう夢と感動と誇り」



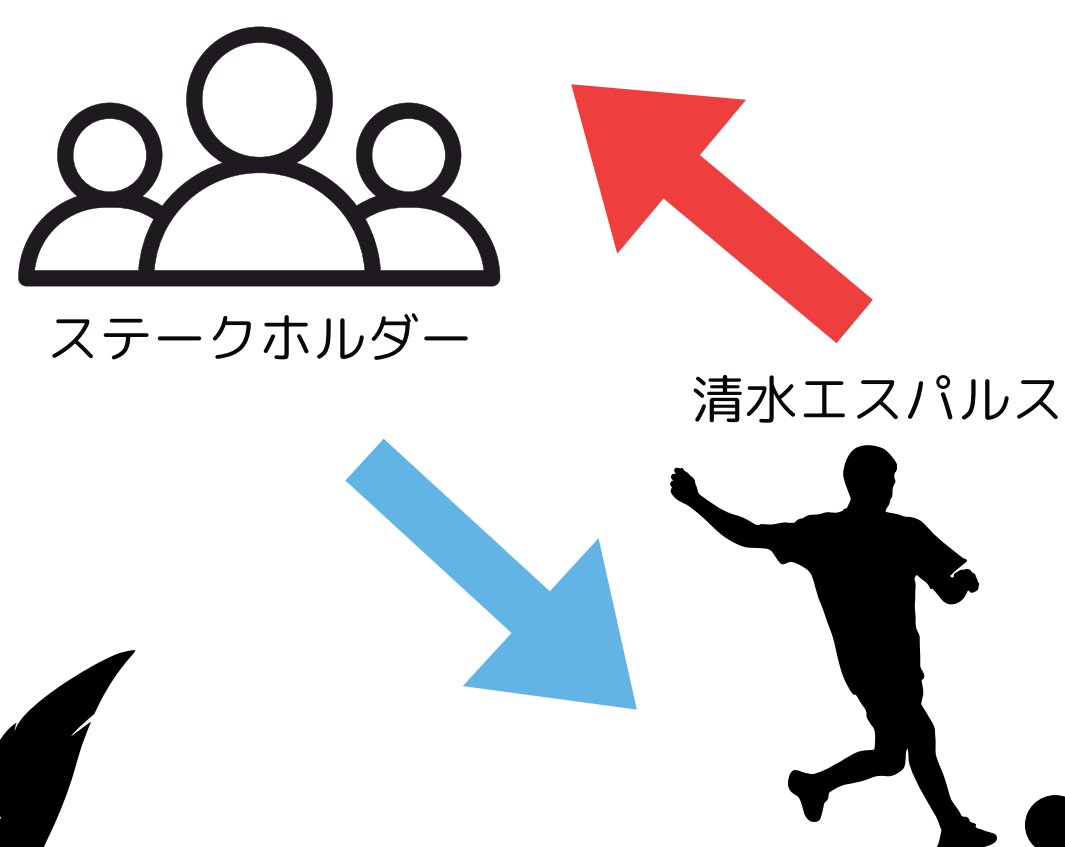
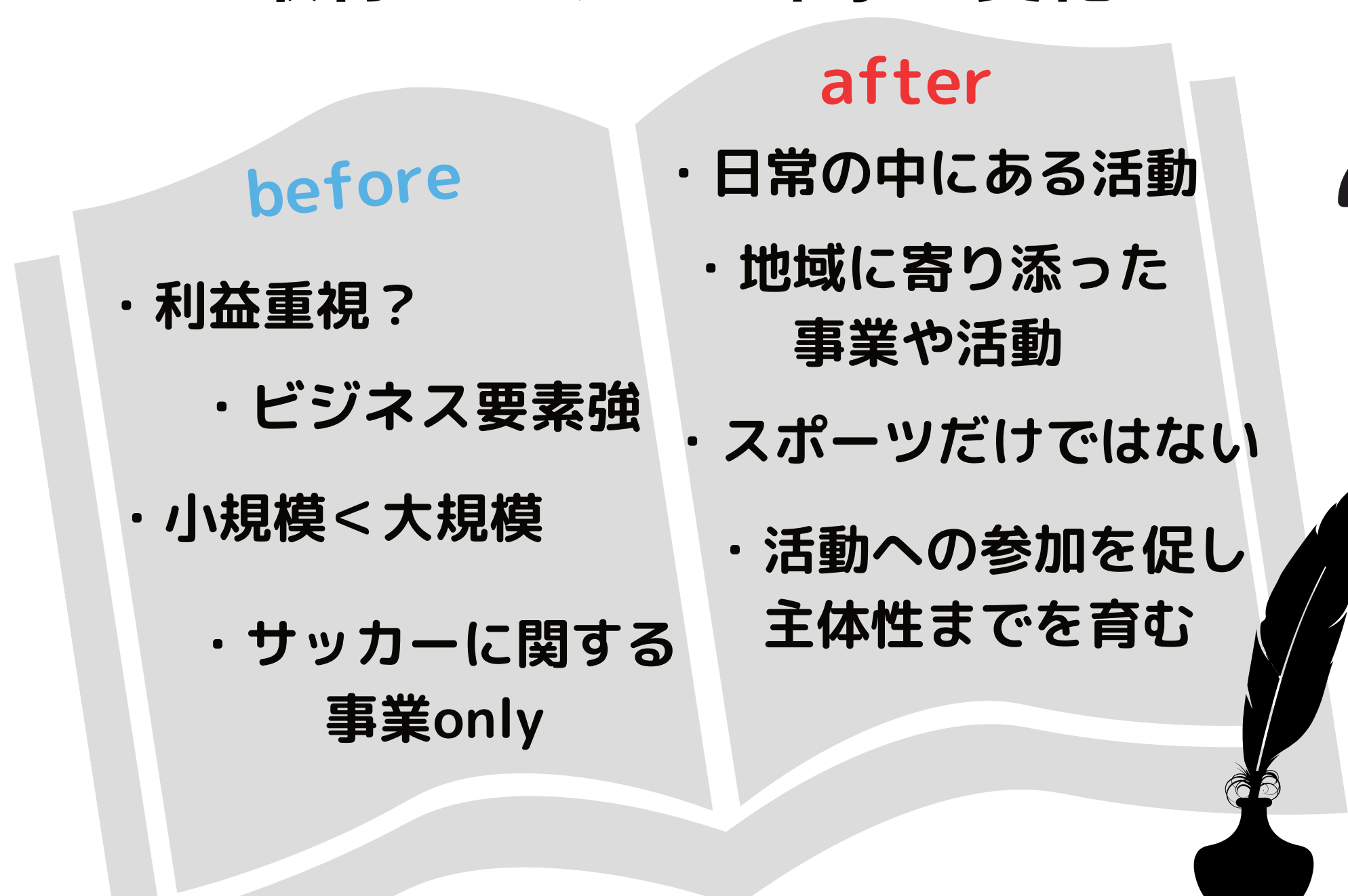
### < 具体的な活動 >

優先的に取り組むSDGsは、**3番・4番・5番・11番・13番・16番・17番**の7つ。  
 ・サッカー・運動教室  
 ・学生コラボ企画  
 ・ゼロカーボン宣言  
 ・チアクラブ  
 など項目ごと活動は様々。

### 取材してみたの印象の変化

### 企業の取り組みの“キーワード”

「社会貢献」×「サステナブル」



Point1	地域からの応援を還元
Point2	目的やターゲットは幅広く設定
Point3	社会貢献をサステナブルなものに

地域への浸透度こそが、サッカーファンではなくても日常の中でエスパルスによるSDGs活動を見かけたり、利用したりすることに繋がっているのだと感じた。

### ～ 取り組んだ学生の感想～

企業の方が幅広い分野の中でSDGsや地域貢献活動を行っているように私たち市民にも力になる可能性はあると感じた。これを機に今後も主体的に貢献していきたい。平井

企業の活動によって支えられて形成されていく地域の中身を学ぶことができた。私たち市民の生活も地元企業の持続可能な取り組みによって支えられていた。高野

